

龍谷大学教職員の皆さん向けに、ボランティア・NPO活動センターの活動をご紹介する情報紙です。教職員の皆さんにボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただきたい！ ボランティア活動に参加していただきたい！ そんな思いを込めて作成しています。

ご挨拶 「本学の教育研究の新たな発展をめざして」

東日本大震災から7年が経過し、8年目を迎えました。これまで7年間にわたり、本学においても復興支援活動を18回行ってきました。被災地では、現在でもインフラ整備や被災者の経済的自立支援が十分に行き届いているとは言い難く、被災者の精神面に対する支援や地域コミュニティ再構築に向けた支援が重要となっています。今年度も、宮城県石巻市雄勝町へボランティアバスを運行する予定です。

昨年度は、スマトラ沖地震から13年が経過したタイの津波被災地や、ピナツボ火山の噴火から26年が経過したフィリピンの被災地等を訪れる海外体験学習プログラムを実施しました。今年度も、さまざまな生活課題を抱える地域を訪れる海外体験学習プログラムを実施する予定です。



もちろん当センターは被災地での災害復興に関わる活動のみを行っているわけではなく、さまざまな地域、分野におけるボランティア活動のコーディネートを行っています。また、豊かな人間性と行動力ある「市民社会の担い手」を育成する取組も種々行っています。

大学生にとっては、講義などの正課をととした学びだけでなく、正課外での活動をととした学びも重要な成長の機会です。ボランティア活動等をととして、正課での学修成果を実社会で応用したり深めたりできるかもしれません。また、社会性、自主性といった今後社会人として生活していく上での重要な基盤を身につける機会にもなると思います。

サービス・ラーニングをととして本学の教育研究の新たな発展に貢献することを当センターの目的の一つとして掲げています。ボランティア活動やNPOにかかわる活動をととして正課では得られないさまざまな学びを支援することが、大学に設置されているボランティア・NPO活動センターの重要な役割だと考えています。サービス・ラーニングをととして本学の教育研究の新たな発展に貢献するという目的を達成するため、今年度もさまざまな活動を展開していきたいと考えておりますので、当センターをご活用いただければ幸いです。

2017 年度春季海外・国内体験学習プログラム実施しました (2018 年 2 月～3 月)

センターでは、国内外でのボランティア活動等に関心のある本学学生に向けて、貧困・福祉・環境問題など様々な課題を抱える国・地域を訪れ、その現状に触れながら現地のNPO・NGOなどとの交流を通じ、学生が異文化間における相互理解や共生を学ぶことを目的に「体験学習プログラム」を実施しています。2018 年度も継続して実施致します。詳しくはセンターまでお問い合わせください。



2/23-2/26 高島 14 名
えり漁を体験し、ブラックバスやフナなどをさばいて試食



2/24-2/28 福島 15 名
南相馬市の防災センターを見学し、震災時の様子を聞く



2/19-3/2 フィリピン共和国 5 名
フィリピンではたくさん子どもたちと交流した



3/6-3/13 タイ王国 5 名
タレーノック村でヤシを使って屋根づくりを体験

春季海外・国内体験学習プログラム報告会開催

各プログラムに参加した学生が学んだことや感じたことを発表する機会として、各キャンパスで報告会を行います。教職員の皆さんも、ぜひ報告会にご来場ください。

【深草キャンパス】

国内体験：4 月 27 日（金）18:00～19:20
和顔館 1F
アクティビティホール

海外体験：5 月 10 日（木）12:25～13:05
和顔館 1F
アクティビティホール

【瀬田キャンパス】

海外体験・国内体験合同

4 月 23 日（月）17:30～20:10
6 号館プレゼンテーション室

* 詳しくは看板、ポスター、
SNS で随時お知らせします



Facebook



Twitter



ホームページ

学生スタッフの活動報告

ボランティア・NPO 活動センターでは、学生スタッフが教職員とともにボランティアコーディネートやボランティアの啓発・促進のための企画・実施などの活動をしています。深草・瀬田キャンパス合わせて、4月1日現在、約100名の学生スタッフが活躍しています。

学生ボランティアフォーラム (3/4)

全国学生ボランティア交流見本市
「アクションマーケット」に出展

国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)で3月2日(金)～4日(日)に行われた第6回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会(学生ボランティアフォーラム)に参加し、全国学生ボランティア交流見本市「アクションマーケット」に出展しました。約60名の方に当センターのブースに来ていただき、センターの活動や学生スタッフの活動などを紹介するとともに情報交換することができました。



【瀬田】コミュニティ企画 (3/11)

広げよう！瀬田コミュニティの輪
「防災・減災 そなえパークの日 2018」に参画

龍大生と地域住民が相互に「地域住民とのつながりの大切さ」を意識してもらえるように、滋賀県営都市公園びわこ文化公園で行われた「防災・減災 そなえパークの日 2018」のイベントに参画しました。当日は30名の学生がボランティア参加し、借り物ラリー、防災クイズ、展示を行い、出展団体や地域の方々と交流しました。楽しい企画を通して、参加者の防災意識が高まりました。



【瀬田】龍大生・教職員の ボランティア意識調査

(12/4～12/15)

龍大生・教職員の方々がどのようなボランティアを求められておられるのかを知り、ボランティアに参加しやすい環境をつくるためにアンケートを実施しました。アンケート用紙、WEB 合わせて483名にご協力いただきました。

ボランティア経験の有無は半々、ボランティアのイメージは概ね良いという結果でした。ボランティアをしたことがない理由では、

- 「時間がない」48%
- 「ボランティア情報を知らない」20%
- 「興味がない」21%
- 「お金がかかる」9%
- 「その他」2%という結果でした。

この結果を、今後の活動に活かしていくため、学生スタッフでじっくり検討しているところです。お忙しい中、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

【瀬田】春合宿 (3/7～8)

学生スタッフが2017年度の活動をふりかえり新年度の活動を考える合宿を、ともいき荘にて実施しました。一年間の活動をふりかえり、新年度はどんな活動をしていきたいか考え、実際に企画書を作るワーク等を行いました。

学生スタッフが気になっている社会課題についての取り組み、ボランティア活動に一步踏み出すための仕掛けづくりなどいろいろなアイデアが出ました。これらをベースに、新企画、活動が生まれそうです。学生スタッフ同士の関係も深まり、新入生を迎える準備が整いました。



【深草】春合宿 (3/12～13)

今年度をゲームの手法を使ってふりかえりをした後、「当たり前を疑え！」をテーマに、日常にありふれていて、つい見逃してしまうような場面を映像で再現して、この場面に何か課題が隠れていないかを考えてみるというワークを行いました。また、自身の強みなどについて、だんだんと深めて考え、グループ内で語り合うワークも実施し、それを元に最後は学生スタッフそれぞれの個人目標を立て、一人一人が発表しました。



～ご希望の時間にセンターの活動を紹介します～ センターの見学もぜひどうぞ

東日本大震災をきっかけにボランティアに関心を持つ学生が急増しました。しかし、残念ながらボランティアについて十分に準備をせずに活動する学生や、十分に理解しているとは言えない学生もいます。

学生時代のボランティア活動は、現場に足を運んで手に触れ、目で見て、耳を傾けるといった体験型の教育として、学生の成長を促してくれます。ぜひ、学生にボランティアについて正しく理解し、事故のないように活動してもらい、もっとボランティア・NPO活動センターを活用してもらいたいと考えています。

そこで、講義やゼミ(演習)で、ボランティア活動とボランティア・NPO活動センターの活動をボランティアコーディネーター(職員)が紹介させていただきます。

本学のボランティア・NPO活動センターが紹介するボランティア活動は、正課外活動であり、単位認定等の授業との直接的な関係はありません。しかし、ボランティア活動を行う中で学生が自ら問題意識を持ち、主体的に取り組んだときに生ずる感動、驚き、挫折、葛藤、後悔などのリアリティある体験が、学生の成長を促し、日常の学習にも大きな影響を与えると確信しています。

ボランティア活動のきっかけづくりとして、講義やゼミ(演習)でボランティアについての説明と、当センターの活動紹介を行っています。担当の先生で当センターの紹介をご希望の方は、当センターまでお申し込みください。

【事業の概要】

1. 内容 (1)ボランティア・NPO活動センターの活動
(2)ボランティアとは
(3)ボランティア活動を経験するまで
2. 時間 30～90分(ご希望に合わせて実施できます)
(一例)30分:センター紹介、「ボランティアとは」(講義)
60分:上記に質疑応答が入る
90分:活動紹介、センター案内
3. 時期 通年(長期休暇中を除く)

※詳細についてはメール等で調整させていただきます。

※お申し込みは下記(センター事務局)まで電話・メールにてお願いします。



学生スタッフがセンターの活動を紹介します



みなさんからの質問にもお答えします



各自で興味のあるチラシを探してもらうことも

【お知らせ】 ボランティア・NPO 活動センター(深草)は、9 号館(学友会館)から、7 号館(旧図書館)1 階に移転しました。

Volunteer NPO Center News Letter



ボランティア・NPO活動センター通信 No.33

Volunteer NPO Center News Letter は
年4回発行。次回は7月頃発行します。
バックナンバーは <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>
をご覧ください。

発行責任者: 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 阪口春彦
ホームページ: <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>、E-mail: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp
SNS: Facebook: 龍谷大学ボランティア・npo 活動センター、Twitter: @ryuvnc
深草キャンパス: 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67
内線 1490、Tel:075-645-2047、Fax:075-645-2064
瀬田キャンパス: 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5
内線 7252、Tel:077-544-7252、Fax:077-544-7261